



上空から望む茨木市街地

市議会だより

No.197

平成24年1月1日

● 主な内容

各会派新年の抱負 2
議会日誌 3

謹賀新年

年頭のごあいさつ



市議会議長

大谷 敏子



市議会副議長

羽東 孝

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、平成24年の新春をお健やかに迎えのこ
とと、心からお慶び申し上げますとともに、日頃から茨木市
議会への温かいご理解とご協力に對しまして、厚くお礼を申
しあげます。

昨年3月に発生した東日本大震災によって、我が国は今ま
で経験したことのない甚大な被害を被りました。被災された
方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復
旧、復興をお祈り申し上げます。

さて、今、先行きが不透明で、将来を展望することが難し
い経済情勢にもかかわらず、茨木市では、企業跡地に立命館
大学の進出や次世代環境都市の建設、また、JR新駅が設置
されるなどの明るい計画が発表され、私たちのまちが大きく
発展するチャンスを迎えています。

市議会といたしましては、市民にわかりやすく開かれた議
会をめざし、一昨年から議会改革の取り組みについて議論を
重ねてまいりました。本年も、議会機能のさらなる充実のた
め、引き続き取り組んでまいります。

市民の皆様には、本年も変わらぬご理解とご協力をお願い
申し上げますとともに、幸多き年になりますよう心から祈念
いたしました。年頭のごあいさついたします。

市議会
だより